

2601

217



第六艦隊機密第二三號ノ六八

自昭和十七年七月一日
至昭和十七年七月三十一日

第六艦隊戰時日誌

第六艦隊司令部
旗艦香取部



一 經過 目次

(一) 一般情勢

(二) 任務編制配備

(三) 作戰指導

二 人員

(一) 司令部職員

(二) 麾下總人員

三 令達報告等

四 參考

(一) 麾下艦船ノ行動

(二) 寫真

五 作戰經過ノ概要



隊 部 遣			
	3SSB	2SSB	1SSB
官 長 令 司 隊 艦 六			
	3SS 司令官	2SS 司令官	1SS 司令官
	3SS	2SS	1SS
<p>甲先遣支隊ハ印度洋ニ於テ作戰中ノトコ 口報國丸愛國丸七月二十日ベナンニ着昭 南ニ於テ整備補給ニ從事 110 15gハ七月三十日乃至八月十日、パナン着補 給ノ上横須賀ニ向ハシム</p>	<p>32 3SSB 指揮官ノ指揮下ニ入り右作戰ニ從事 靖國丸、クエジエリシニ於テ母艦任務ニ従 事</p>	<p>濠洲新西蘭、バイジ、サモア方面通商破 壞兼テ其基地設營工作中敵基地ニ對 スル兵力増援阻止ニ仕ズ</p>	<p>20日迄北方部隊指揮官ノ指揮下ニ在リ テ北方作戰ニ從事同日附任ヲ除キ當隊ニ 復飯横須賀ニ回航セシム さんとす丸横須賀ニテ待機</p>
<p>15sg (32) 吳ニ於テ作戰準備 32 3SS 司令官ノ指揮ヲ受ケ濠洲方面ニ在リテ 作戰中 平安丸横須賀ニテ待機</p>			

<p>事 一 七月二十五日 第二號天洋丸 八十月十日 返横鎮輸送 任務ニ協力セシム</p>	<p>記 一 EB 指揮下部隊 一 第五潜水戰隊 愛國丸 報國丸 一 伊30 潜一 時主力部隊ニ編入中 一 七月一日 日章丸 EBニ附屬 一 七月十日 5SSB 解隊 一 七月十四日 13^{sq}ハ 7SSニ編入</p>	<p>一 日章丸 一 第二號天洋丸 八日 横須賀着 下旬 横鎮輸送 任務ニ協力 一 日章丸 海軍省 輸送任務ニ協力 下旬 吳發</p>
---	---	---

3SS	2SS	1SS	直率 香取	戦隊軍艦	
靖國丸	三ノ子丸	平安丸		隊名	艦名
11sg	7sg	2sg		潜	
イ イ 一 一 七 七 五 四	イ イ イ 三 二 一	イ イ イ 一 一 一 九 七 五		隊名	艦名
12sg	8sg	4sg		水	
イ イ イ イ 一 一 一 一 七 七 六 六 二 一 九 八	イ イ イ 六 五 四	イ イ 二 二 六 五		隊名	艦名
		15sg			
イ 一 一	イ 七	イ イ イ 三 三 三 三 二 一		隊名	艦名
		イ 九		艦	

(四) 艦隊編制 (七月一日)

(FB 指揮官、指揮下ニ在ル部隊)

屬	附		(直率)	85s
	給兵	給油		
第七報道班	新玉丸	富山丸	隱戸	日枝丸
第十寫真班	第六補欠班			18sg
第十四軍用郵便所	准 四 110名			イ イ イ
香取ニ置ク	下兵 一〇六	第一補充班 (平安丸)	13sg	二 一 一
	下兵 一七一	第二補充班 (八七丸)	イイイ	二 一 一
	下兵 九二	第三補充班 (晴丸)	二二二	〇 八 六
	下兵 三三	第四補充班 (香取丸)	三二二	3sg
	下兵 三三	第五補充班 (日枝丸)	二二二	イ イ イ
	下兵 三〇	第六補充班 (香取丸)		二 二 二
	下兵 二五	第七補充班 (香取丸)		四 二 一
	下兵 一〇	第八補充班 (香取丸)		14sg
	下兵 二	第九補充班 (香取丸)		イ イ イ
	下兵 一	第十補充班 (香取丸)		三 二 二
	下兵 〇	第十一補充班 (香取丸)		〇 九 七
	下兵 〇	第十二補充班 (香取丸)		
	下兵 〇	第十三補充班 (香取丸)		イ
	下兵 〇	第十四補充班 (香取丸)		一
	下兵 〇	第十五補充班 (香取丸)		〇

事記 一七月十日 第五潜水戦隊解隊 一七月十四日 第十三潜水隊 13SS 編入	属 附		5SS		戦隊 軍艦			
	工 浦上丸	給糧 天洋丸 第二丸	給油 日章丸	報國丸	愛國丸	1959 一五九 一五八 一五七 一五六	名隊 艦名 名隊 艦名 艦名	潜水艦
	GF 附属 ↓ EB 附属		GF 附属 ↓ 一時 EB 附属		GF 附属 ↓ EB 附属		備考	
	GF 附属 ↓ EB 附属		GF 附属 ↓ 一時 EB 附属		GF 附属 ↓ EB 附属		備考	
	GF 附属 ↓ EB 附属		GF 附属 ↓ 一時 EB 附属		GF 附属 ↓ EB 附属		備考	

(三) 作戦指導

(イ) 七月四日、米國獨立記念日ヲ機トシ敵ノ策動ニ對シ
 特ニ警戒シ居リタル處同日、YAAFヨリ、ヤルトノ南方ニ
 敵KdB發見ノ報ニ依リ、クエジエリン在泊ノ3SSB潜水艦ヲ出
 撃セシメタルモ後刻飛行機ノ誤認ト判明セルヲ以テ基
 地ニ飯投セシム

(ロ) 3SSBノ行動

(1) 3SSB (1168 1172 欠 132 ヲ加フ)ハ敵艦船ニ對スル奇襲並ニ交通破
 壞及4F基地設營作戰中敵基地ニ對スル敵兵力増
 援阻止ノ任務ヲ以テ七月九日 (132ハ六月三十日)「クエジエ
 リン」發 12sg (1168 1172 欠)ヲ方面及 Fiji Samoa 方面ニ
 濠洲東岸ニ一時 1174 port moreaby New-Caledonia 沖ニテ同地ノ監視) 132 New-Hebrides new-Caledonia
 及濠洲東岸ヲ經テ濠洲南岸ニ配備ス

(2) 戦果

本行動中七月三十一日(11) Pass 海峽東口ニ於テ敵輸送船團(驅逐艦ニ隻輸送船八隻)北上スルヲ(1175) 敵輸送東方海面ニ於テ敵輸送船團(驅逐艦ニ隻輸送船五隻)北東航スルヲ認メタリ

11 撃沈商船

五隻(計五二〇〇〇吨)

1169 一隻(一五〇〇〇吨)

1175 四隻(大型油槽一隻中型商船二隻)

外ニ一隻)

(3) 各地偵察状況

(1) 132 偵察 七月九日

港内 Port Vila 小型汽船一隻在泊セル外敵艦艇及哨戒機ヲ認メズ 一段ニ警戒嚴ナラス 且特異ノ徴候ヲ

認メズ

(ii) 偵察 七月二十四日

哨戒飛行艇一ヲ認メタル外敵ヲ見ズ

(iii) 偵察 七月十九日乃至八月上旬

七月十九日ヨリ二十五日迄ニ入港船舶四隻二十一日以

後敵ノ警戒嚴重トナリ港外ニ哨戒艇四隻アリ陸

上燈火管制嚴ナラス上空終夜光芒ヲ認ム

二十三日 *St. Vincent Bay* ヲ偵察 船舶ヲ見ザルモ上空ニ陸上機

ニ機ヲ認ム 附近ニ陸上基地アルノ疑アリ

(v) 甲先遣支隊ノ行動

(i) 印度洋ニ於テ行動中ナリシ甲先遣支隊ハ報國丸愛

國丸七月二十日「ペナン」着昭南ニ於テ整備 10 19 八七

月三十日乃至八月十日「ペナン」着補給ノ上横須賀ニ向

4855
3290
7176
1730

ハシム

(2) 甲先遣支隊印度洋行動ノ成果(膏閑係ヲ除ク)

特巡ニ依ルモノ撃沈一隻 拿捕二隻

潜水艦ニ依ルモノ 撃沈 二十二隻

(3) 飯途 118 ヲシテ *Diggarica* 116 ヲシテ *Maha* 島ヲ偵察セシム

偵察狀況

(i) 116 マハ島偵察(二十二日、三十日)

西航路及南航路出入艦船ヲ認メズ 兩日共警戒

飛行機ヲ認メズ 堆礁外周附近警戒艦艇ヲ認

メズ 陸上軍事施設ノ狀況ハ水深ノ關係上充分接

近シ得ザリシヲ以テ不明

(ii) 118 *Dugardica* 偵察(二十七日)

樹木繁茂シ透視不能ノ爲礁内側ノ詳細不明

ナルモ

287
69
38
6936

二人員

一司令部職員
の准士官以上

(二) 特別工事潜水艦

ISS 2SS (北方部隊ヨリ復飯後) 及 3sg ハ次期作戦準備ト
シテ特別工事(特型運貨船及輕戰車搭載装置)施
行ノ爲各所屬軍港ニ飯投セシム
(情勢ノ变化ニ依リ 11 12 13 14 15 ノミニ對シ實施ス)

^{Dorchester Pt.} 飛行基地ヲシキモノアリ
= 見張所一アリ 哨戒艦艇哨戒機ヲ見ズ
1 Echipe Pt. 247 0.7 ニ見張所一砲台ヲシキモノアリ 北東端ニコト
チカヲシキモノ一アリ 礁内北半部ニ在泊艦ナク
南半部不明

附	副					參	主	軍	機	參	司	職
庶	官					謀	計	醫	関	謀	令	
務		通	水	機	航	首	長	長	長	長	長	主
		信	雷	関	海	席						務
海軍主計事務大尉	海軍大尉		海軍少佐	海軍機関少佐	海軍少佐	海軍中佐	海軍主計大佐	海軍軍醫大佐	海軍機関大佐	海軍大佐	海軍中將	官
岡	野	石	赤	今	福	松	小	板	西	三	侯	氏
村	口	橋	堀	井	村	村	林	倉	澤	戸	小	
薰	新	政	次	和	利	村	壽	倉	兄	松	松	
二	逸	雄	郎	夫	明	翠	一	駿	信	輝	久	名
												記
												事

七月十七日
 七月十七日
 参謀
 着任

三 一	三 〇	二 九	二 八	二 七	二 六	二 五	二 四	二 三	二 二	二 一	一 〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	月日	
																															艦船	
																															イ九	
																															第二潜水隊	
																															イ五 イ七 イ九	第四潜水隊
																															イ五 イ六	第十五潜水隊
																															イ三 イ三 イ三	平安丸
																															記	
																															事	

(一) 麾下艦船・行動 (第一潜水部隊)

準備
整理
修
賀須横

航

海

戰作面方蘭西新洲濠

賀須横

三 一	三 〇	二 九	二 八	二 七	二 六	二 五	二 四	二 三	二 二	二 一	一 〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	七	月 日	艦 名
← 戦作面方岸東洲濠 →											← シリエジエク →										イ 一 一	(一) 麾下艦船、行動(第三潜水部隊) 第十一潜水隊 第十二潜水隊 隊	
← 戦作面方岸東洲濠 →			ラ ボ ル	← 戦作面方、ビスレットホ →								← シリエジエク →											イ 一 七 四
← 戦作面方岸東洲濠 →											← シリエジエク →										イ 一 七 五		
← (備整理修) 保世佐 →																					イ 一 六 八		
← 戦作面方アモサジイフ →											← シリエジエク →										イ 一 六 九		
← 戦作面方アモサジイフ →											← シリエジエク →										イ 一 七 一		
← (備整理修) 吳 →																					イ 一 七 二		
← シリエジエク →																					靖 國 丸		
																					記		
																					事		

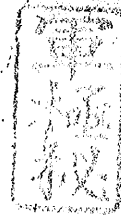
三 一	三 〇	二 九	二 八	二 七	二 六	二 五	二 四	二 三	二 二	二 一	一 〇	一 九	一 八	一 七	一 六	一 五	一 四	一 三	一 二	一 一	一 〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	月日	艦船			
																																イ 八	(一) 指揮下部隊 (第五潜水戦隊)		
																																イ 五 六	第十九潜水隊		
																																イ 五 七			
																																	イ 五 八		
																																	イ 五 九		
																																	イ 六 二	第三十潜水隊	
																																	イ 六 四		
																																	イ 六 五		
																																	イ 六 六		
																																		航海	リ お て じ や お ろ 丸
																																			記
																																		事	

戦時編制改定ニ依リ解散
 19sg 18sg 30sg
 吳鎮部隊ニ編入セラル
 伊164 五月五日
 沈没ト認定

(大修理) 吳
 (修理) 吳
 (修理) 保世佐
 (修理) 保世佐
 (修理) 保世佐

8111

238



第六艦隊機密第二三號ノ六二

昭和十七年八月八日

先遣部隊戰鬥詳報 第八號

第六艦隊司令部

先遣部隊戦闘詳報第八號

◎第二段作戦◎

第一 先遣支隊ノ作戦

一、形勢

(1) 一般情勢及敵情

(1) 第一段作戦ハ極メテ順調ニ進歩シ米、英、蘭ノ在東亞兵力ヲ殆ド
 遠滅セシメ且計畫所定ノ地域島嶼ノ攻略概成シ僅ニ南方要域ノ掃
 蕩ヲ要スル情況ニ在リ

而シテ一方敵ノ敗殘兵力及増派兵力ハ濠洲、新西蘭方面及南阿方
 面ニ蟄伏シ機ヲ窺ヒツアルガ如キ情報アリ

(2) 布哇方面ヲ基地トスル敵潜水艦ハ依然トシテ本邦近海、南方占領
 地海面及内南洋方面ニ出没シ交通破壊及偵察等ニ從事シアルモノ
 ノ如ク三月末以降我方ノ被害増加ノ傾向アリ

一面敵ハ機動部隊ヲ以テ二月初頭以降「マーシャル」「ウエーキ」

南島島ヲ漸進的ニ空襲シ來リタル情況及右潜水艦ノ活動竝ニ無線
 諜報等ヨリ察スルニ何等カノ機動戰ヲ行フ算大ナリト考ヘラレ
 リタル處前號處載ノ通四月十八日敵機動部隊出現我本土ヲ空襲シ
 來レリ

(四)我軍ノ情況

右ノ一般情勢及敵情ニ稽ヘ我方トシテハ決戰兵力ノ大部ヲ東正面
 ニ集中シ米ノ東亞及濠洲ニ對スル作戰據點及作戰線ヲ覆滅遮斷シ
 米艦隊ノ捕捉擊破ヲ企圖シアリ
 而シテ此ノ間濠洲南阿方面ニ蟄伏セル敵兵力ヲ其ノ所在港灣ニ捕
 捉特型格納筒ヲ以テ一舉ニ之ヲ擊滅セント二月初頭以來之ガ準備
 竝ニ訓練ニ從事シアリタル處三月十日附 8SS 1sg 3sg 14sg 日枝丸 10編
 制セラレ千代田、日進ヲ母艦トシテ吳方面内海西部ニ於テ專ラ訓
 練ニ從事セリ

二、計 畫

機密先遣部隊命令作第八號同第九號同第一〇號(別紙添)ノ通

三、經 過

(1) 作戰準備

蘇ニ横須賀軍港ニ歸港修理補給休養並ニ次期作戰ノ爲出動準備中
 ナリシ旗艦香取ハ三月十八日横須賀軍港發吳軍港ニ回航ハ二十日
 吳着シ第二段作戰ニ關シGF司令部トノ打合ヲ行ヒ特ニ先遣支隊
 ノ作戰ニ關シテハSS編制後司令部トノ打合セ研究ヲ行ヒ旁々同
 隊ノ訓練ヲ指導スル所アリタリ

斯クシテ四月中旬各潜水艦ノ整備ヲ見又一通リノ訓練ヲ完了出動
 準備ヲ完成四月十六日柱島水道發香取、東方先遣支隊ハ
 代田ハートラツクニ甲先遣支隊ハ101sg 130愛國丸、
 報國丸ハ14sg 1千
 ペナンニ向ヘリ

(2) 東方先遣支隊ノ作戰

(1) 斯クシテ東方先遣支隊ハ香取ト共ニ「トラツク」ニ回航ノ途上四
 月十八日突如敵(米)機動部隊本邦東方洋上ニ出現我本土ノ空襲

ヲ行ヒタルヲ以テ右機動部隊ニ對シ前號所載ノ通東方先遣支隊及
 千代田ヲ分派行動セシメタル後「トラツク」ニ回航セシメ香取二
 十三日千代田^{3sg}二十四日夫々「トラツク」着
 3sg (121 候) 14sg (129 候) 各潜水艦ハ更ニ筒ニ關スル訓練ヲ行ヒタリ
 MO 作戰ニ對スル東方先遣支隊ノ協力

(1) 作戰準備

四月十四日 4P 參謀長ヨリ 6P 參謀長宛左ノ軍機親展電報ニ接ス

「MO 作戰ハ五月一日頃「ラバウル」出發五月十日上陸ノコトニ

準備中、8Ssノ協力ハ概ネ左記要領ニ依ルコトニ取計ヲ得度

「御都合知ラサレ度」

(a) 四月下旬ヨリ「ニユーカレドニア」北端「ケープタウンセント」

連絡線ニ待敵散開敵水上部隊ノ北上ヲ阻止ス

「ニユーカレドニア」附近配備ノ潜水艦ヲ以テ四月下旬頃迄

敵水上艦艇ノ存否ヲ偵察ス

(b) MO 作戰繼續後（概ネ五月十五日頃ト豫想）協議ニ依リ配備ヲ撤
ス

(c) 参加隻數知ラサレ度

右ニ對シ左ノ返電ヲ發セリ

(a) 協力ノ潜水艦 3sg 14sg（計六隻）

(b) 配備着可能期日 五月三日頃

配備ニ就テハ尙研究ノ要アリ

(c) 配備ニ要ル期間

3sg 特別任務ノ關係上六隻中二隻ハ五月十二日四隻ハ十四日配
備ヲ撤スルコトト致度

(d) 香取、千代田、3sg、14sg 四月二十三日一トラツクル着ノ豫定ニ付

其ノ際詳細打合ノコトト致度

斯クシテ香取四月二十三日一トラツクル着後MO作戰ニ關シ4F司令
部ト打合ヲ行ヒ一方東方先遣支隊ニ對シテハ右打合ニ基キ作戰命

令ヲ與フ
(2) 作戦経過

即チ121 ハーヌーニア¹²⁷ ハーブリスベーン」監視ノ爲四月二十
 七日〇七〇〇「トラツク」發先行、爾餘ノ東方先遣支隊ハ三十
 日〇七〇〇「トラツク」發「ブリスベーン」北東方A散開線ニ
 向フ途上四日午前敵「ツラギ」ニ來襲セルヲ以テ之ガ退路ヲ扼
 スル爲C散開線(基点^{15°40'S} 散開方向^{130°} 散開距離^{40'})ニ就ク如
 ク發令シ更ニ之ヲ²⁷方向^{150°}移動ハD散開線(次イデ六日黎明迄
 ニC散開線ニ移動其後六日一八三〇^{4E}長官ヨリ潜水部隊ハ^{16°0'S}以
 南艦ネB散開線附近ニ待機シ敵機動部隊北上セル場合ノ退路ヲ
 扼スルト共ニ味方基地航空部隊ノ索敵圏端末附近ノ索敵ニ任ゼ
 シムル如ク作戦セシメラレ度トノ要望アリタルヲ以テ七日黎明
 ノ配備ヲB散開線(基点^{16°40'S} 散開方向^{90°} 散開距離^{40'})ニ改ム
 127ニ對シテハ特令アル迄現位置ニ留ラシム(EB電令作第五八號)

爾後所在海面ニ於テ敵機動部隊ノ退路ヲ扼スル如ク努メタルガ
 七日、八日珊瑚海々戦ニ傷キタル殘敵ハ既ニ南方ニ避退セルヤ
 ノ疑アリ九日朝以降之ヲ「シドニー」沖迄急速追撃シ同港外ニ
 待敵スル如ク下令セシモMO作戦中止トナルヤ十一日「プリスベ
 ーン」北東海面ニ達シタル時機北上「トラツク」ニ歸投セシム
 ルコトトセリ

右行動中九日及十日數回敵機ヲ認メタル外敵情ヲ得ズ

(a)

121ノ「ヌーメア」偵察

此ノ間121「3sg 司令乗艦」ハ五月四日ヨリ十日迄「ヌーメア」港

外ニ配備同港ノ偵察ヲ實施セリ

偵察狀況左ノ通

港内敵艦艇在泊氣配ナシ「アラリ」水道外ニ哨戒艇ヲ認ム

距岸100 哩圈内飛行哨戒シアリ「ヌーメア」北西方ニ毎夜時々探

照燈ノ光芒ヲ認ム

燈臺ハ消燈シ陸上ハ燈火管制シアリ

當初船ノ出入比較的頻繁ナリシガ目下殆ンド船影ヲ認メズ

尙此ノ間左ノ戦果ヲ擧ゲタリ

「フアリ」水道沖ニ於テ五月五日夜一萬噸級貨物船ハ「シドニ

ー」行ヘ雷撃ヲ沈 七日壹間五千噸級貨物船ハ「ヌーメア」

行ヘ雷砲撃ヲ沈 十日壹間三千噸級油槽船ハ「ヌーメア」

行ヘ雷撃効果ナシ

(b) 129ノ「シドニー」方面偵察

一方129、148司令乗艦一十三日以降「シドニー」監視ニ任ジツ

アリタル處同方面ノ状況左ノ通

十四日〇三〇〇「ヴォーリスバイト」種ト認メラル艦艇及駆逐

艦各一隻發見ス 敵ハ〇七〇〇頃「シドニー」港内ニ進入襲撃

ノ機會ヲ得ズ

又「ブリスベーン」及「シドニー」ハ探照燈ヲ照射シ燈臺ハ點

燈火管制ハ行ハレアラス港外哨戒艇ヲ認メズ
東方先遣支隊其ノ後ノ作戦

(1) 東方先遣支隊ハMO作戦ニ協力後¹²²¹²⁴¹²⁷ハ「トラツク」ニ急行十

七日千代田ヨリ補給ヲ受ケタル上直ニ濠洲東岸ニ向ヒ進ス
而シテ¹²⁴ハ筒ニ故障アリ一度「トラツク」ニ引返シ¹²⁸ノ筒ヲ搭
載出發セリ

千代田ハ任務終了後二十日「トラツク」發内地ニ歸還セシム

(2) 南方要地偵察状況

之ヨリ先¹²¹¹²⁹ニ對シ南方要地ノ偵察ヲ計畫シアリタル處之ガ實
施ノ成果左ノ通

(a) ¹²¹「スパー」五月十九日黎明飛行偵察

輕巡「グラスゴ」型一 艦逐艦七 小型哨戒艇八在泊ス

商船在泊セス港口防村ラシキモノナク灣外ニ哨戒艦ヲ認メズ
陸上ハ燈火管制ヲ實施シ燈臺ハ一部點燈ス

(b) 121 「オークランド」五月二十四日黎明飛行偵察

密雲ノ爲岸壁ノ状況ハ確認シ得ザリシモ港内在泊艦船ヲ認メズ
市ノ東西ニ飛行場アリ急速ニ探照燈及燈火ヲ點出セリ

燈火管制ハ嚴重ナラス燈臺ハ點燈シアリ

(c) 129 「シドニー」五月二十三日黎明飛行偵察

「シャーク」島ノ東五〇〇米ニ大巡又ハ駆艦一、同島造船所東
岸ニ駆艦一、同西岸ニ大巡一何レモ修理中ラシク附近燈火煌々

タリ

「ガーデン」島ノ西ニ大型駆逐艦一又ハ駆艦一、驅逐艦三ノ
南ニ哨戒艇ラシキモノ數隻一ハ「バーブリッチ」ヨリ奥ノ錯地
及岸壁商船多數

入港中ノ商船四隻、灣口灣外共ニ哨戒艇ヲ認メズ

灣口防材ノ位置不明瞭其ノ他防備施設不明

本日來照射セル探照燈ハ本日照射シアラス

154

燈臺、航空燈臺何レモ點燈シアリ港内及市街燈火管制シアラス

「マスコット」飛行場格納庫三棟アリ飛行機ヲ認メズ

「シドニー」市街西方約一五哩工業地隆火焰顯著ナリ

(d) 129 「シドニー」附近監視狀況

十五日驅逐艦一、十九日特設砲艦一「ポートカンベラ」沖ヲ哨

戒セルヲ認ム

十五日ヨリ十八日迄連夜各一回敵飛行機飛來ス

十六日「ニューカッスル」沖ニテ五千噸級貨物船ニ對シ魚雷二

發射セルモ命中セズ引續キ砲撃若干ノ命中彈ヲ確認セルモ遂ニ

之ヲ逸セリ

(e) 右偵察ノ結果東方先遣支隊ノ攻撃ヲ「シドニー」ニ集中スルニ

決シ129 129 同地ノ監視ヲ續行爾餘ノ潜水艦ハ同地ニ向ヒ進出概ネ

二十九日「シドニー」沖着

(f) 121 121 二十九日〇三一五更ニ「シドニー」ノ飛行偵察ヲ行ヒタル

處港内ノ狀況左ノ通

「ガドデン」島ノ東四〇〇米戰艦一、同島ノ北東四〇〇米大巡

一、同島ノ西側驅逐艦數隻在泊碇泊燈ノミ點出ス

「クツクアツ」島ノ四周軍艦ヲ認メズ 同島船渠ニ輕巡又ハ

驅逐艦二、入渠中

防材ノ狀況不明ナルモ夜間出入船舶ノ頻繁ナルニ鑑ミ一部航路

ハ開放シアルモノト推定ス 港外哨戒艦艇ヲ認メズ 陸上燈火

管側セズ 燈臺「バーレンジョーシ」ノ外點燈ス 「シドニー」

接岸航路商船ノ往復頻繁ナリ 商船ハ航海燈ヲ點出ス但シ偽舷

燈ヲ點出スルモノアリ

(3) 「シドニー」ニ對スル筒攻撃

右偵察ニ基キ東方先遣支隊指揮官ハ攻撃日ヲ三十一日ト決定シ

收容配備ノ變更ヲ下令セリ

斯クテ三十一日ハ「シドニー」月出一七一〇一夕刻

122

124

127

ハ筒

(4)

ヲ發進一八〇〇頃各筒ハ灣口突破三隻共概ネ確實ニ港内ニ侵入
 シ少クモ一筒以上一九〇〇頃攻撃ヲ實施シ得タルコト確實ナリ
 詳細ハ第六艦隊機密第二三號ノ五七 先遣部隊戰鬥詳報第七號
 ノ通ニシテ確實ニ敵艦ヲ攻撃シ得タルモノト認ムルモ遺憾ナガ
 ラ一筒ノ歸還スルモノナク乗員一名モ收容シ得ス

其ノ後ノ奇襲交通破壊戰

東方先遣支隊ハ六月三日朝121ハ124ノ外二日黎明ニ搜索ヲ打切り

各艦先遣部隊電令第八〇號ニ依リ所定方面129ハブリスベーン

124イ121ハシドニー127ハメルボルン122ハニユージランドニ於

テ奇襲交通破壊ニ任ゼシム

(a)

121イ124「シドニー」沖方面

行動海面ヲ「シドニー」ヲ通スル七〇度線以北121同以南124トス

121十一月夜驅逐艦又ハ哨戒艇二隻ヲ配シタル商船四隻ヨリナル

輸送船團ヲ發見其ノ二隻ヲ雷撃内二萬噸級輸送船一隻ヲ墜沈セ

リ 又四日大型油槽船一隻ヲ雷撃（雷敷一、水面航走）効果ナ

シ 124 遭遇セル船舶六隻中一萬噸級油槽船及五千噸級貨物船各一隻

雷撃々沈、七千噸級貨物船砲撃火災ヲ生ゼシム

四日以來「シドニー」港口五〇哩圈内小數ノ驅逐艦及高速魚雷

艇ヲ以テ哨戒スルト共ニ時々威嚇投射ヲ行フ

(b) 127 「メルボルン」沖方面

主トシテ「バス」海峽東方海面ニ於テ行動ス

三日敵驅逐艦ハ又ハ中型巡洋艦ナルヤモ知レズ一隻北上スル

ヲ認メタルモ襲撃ノ機ヲ得ズ

四日一萬噸級貨物船一隻雷撃々沈、同七千噸級貨物船一隻雷撃

（雷敷一、途中自爆）効果ナシ

(c) 122 「ニュージランド」方面

十日「ポートランド」島附近ニ於テ小型貨物船ヲ雷撃セシモ吃

水淺ク効果ナシ

「ニュージランド」方面船舶ノ交通少シ

「ウエリントン」ノ状況

附近哨戒艦艇ヲ認メズ 燈臺ハ點燈セルモ陸上ハ燈火管制シ探

照燈ヲ以テ終夜灣口ヲ水平照射セル外時々上空ヲ照射ス

八日陸上機一機灣口南方ヲ哨戒スルヲ認ム

(d)

イ29 「ブリスベーン」方面

四日以来監視、敵船捕捉ニ努メタルモ同方面一切ノ蹤影ヲ見ズ

十日「ブリスベーン」沖發「ヌーメア」沖ニ移動ス

(5)

イ21 124 「シドニー」
イ24 「ニューカッスル」砲撃

右行動中イ21及イ24ハ機ヲ見テ「シドニー」及「ニューカッスル」

ニ對シ同時砲撃ヲ命ズ 第三潜水隊司令ハ六月八日〇一〇〇ト

豫定ス

(a)

イ24 「シドニー」砲撃

七日二三一一「シドニー」市内軍事施設ヲ砲撃發射彈數一〇、
射撃時間四分、効果不明ナルモ敵ハ發砲後間モナク探照燈ヲ照
射シ燈火管制及燈臺消燈ヲ行ヘリ

(b) 121 「ニューカッスル」砲撃

八日〇一一四「ニューカッスル」製鐵所、造船所、飛行場及要
塞ヲ砲撃

發射彈數三四、照明彈八、通常彈二六

射撃時間一六分、射撃目標ハ直接照準シ得ザリシモ探照燈及燈
臺等ノ間接目標ヲ得豫期以上ノ射撃効果ヲ擧ゲ得タルモノト認
ム、初彈發砲後十三分ニシテ「ノビー」岬砲臺ヨリ反撃ヲ受ケ
避退ス

六月中旬各艦ハ各作戰海面發索敵シツツ北上「ニューカレドニア」
及「ニューヘブライズ」諸島東方海面ヲ通過六月二十五日「クエジ
エリン」ニ歸投ス

四、戦果並ニ被害

(1) 本行動中擧ゲタル戦果左ノ通

月日	攻撃艦	戦果	場所	記事
五・五	伊 21	一萬噸級貨物船一雷撃(雷敷一)撃沈	ヌーメア港 二三度丸三湊	
五・七	伊 21	五千噸級貨物船一雷砲撃々沈(雷敷一) 弾敷一)	ヌーメア沖	
五・一六	伊 29	五千噸級貨物船雷撃二効果ナシ砲撃若干命中	ニューカウスル沖	
六・三	伊 24	一萬噸級油槽船一雷撃(雷敷二)撃沈	シドニー沖	
六・三	伊 24	五千噸級貨物船一雷撃(雷敷一)撃沈	シドニー沖	
六・四	伊 27	一萬噸級貨物船一雷撃(雷敷一)撃沈	ホーン岬ノ 南東二五湊	
六・四	伊 29	七千噸級貨物船雷砲撃(雷敷一) 弾敷一八) 火災	シドニー沖	17

1811

256

(四) 被害

六・二二	伊 21	二萬噸級輸送船 雷撃々沈	シドニー港口 六〇哩五〇哩	
六・八	伊 21	ニューカッスル造船所 砲撃 製鐵所、飛行場 砲撃 發射彈數三四 効果不明	ニューカッスル沖	
六・七	伊 24	シドニー市内軍事施設砲撃 發射彈數一〇 効果不明	シドニー沖	18

- (1) 128 ハ濠洲東岸ヨリ「トラック」へ歸港ノ途次五月十六日〇六三〇「ラポール」ノ二〇度二五〇哩附近ニ於テ通信アリタル後消息ナシ 當時同方面敵潜水艦出沒ノ狀況ニ稽ヘ敵潛ノ襲撃ヲ受ケ沈没 全員壯烈ナル戦死ヲ遂ゲタルモノト認ム
- (2) 129 五月十六日「ニューカッスル」沖ニテ貨物船ニ對シ砲撃中敵彈ノ爲上部構造物前部右舷ニ直徑十五哩ノ破孔ヲ生ジタルモ潛航ニ差支ナシ
- (3) 129 五月二十三日飛行偵察ノ際着水時飛行機大破 搭乗員異狀ナシ

五、所 見

(1) 128 ハ珊瑚海ヨリ「トラツク」ニ歸港中五月十六日「ラポール」ノ二

〇度約二五〇度ニ於テ通信アリタル以後消息ヲ斷ツ

當時同方面ハ敵機ノ活躍アリシ兆候ナク「ラポール」及「トラツク」方面ニ敵潛ノ出沒頻繁ナリシ狀況ニ鑑ミ同艦ハ敵潛ノ襲撃ヲ受ケ沈没セルモノト認定セララル

潜水艦水上航行中對潛見張警戒ハ對空ト同様最モ之ヲ重視シ特ニ我近海ニ於テハ對潛ニ敵地近海ニ於テハ對空ニ重點ヲ置ク要アリ

是ト同時ニ潜水艦敵潛ヲ發見セバ躊躇ナク之ガ攻撃ニ轉スルヲ要ス
潛航警戒中水上航走ノ敵潛ニ對シテハ最モ乘ズベキ好機ナリト認ム

(2) 潜水艦ニ依ル要地ノ攻撃ハ之ガ奇襲的効果ヲ期セントスルモノニシテ事前ニ隱密偵察ヲ行ヒ敵ノ不意ニ乘ジテ突如攻撃ヲ加ヘ敵ノ有力ナル反撃ニ先チ潛航避退スルヲ要領トシ陸上砲臺ト決戰的砲戰ヲ行フガ如キハ本旨ニアラス

從來實施セル薄暮攻撃ハ實施ト避退ノ便トヲ併セ考慮シタルモノナルモ薄暮ハ多ク敵ノ警戒スル處トナリタルヲ以テ今回ハ夜半ノ奇襲攻撃ニ依リ相當ノ効果ヲ擧ゲ得タリ

敵要地ニ對シテハ潜水艦ノ微力ナル砲力ト短時間ノ攻撃ヲ以テ徹底的打撃ヲ與ヘル事困難ナル場合多キヲ以テ黎明、薄暮、月明、照明彈ヲ利用スル夜半ノ攻撃等神出鬼没ノ奇襲ニ依リ精神的效果ヲ擧グルニ努ムル要アリ

(イ) 當陸潜水艦ノ爆發尖ハ今次軍港在泊中全部各工廠ニテ調整済ノモノナルニ不拘尙¹²¹ニテ二本、¹²⁷ニテ一本自爆セリ自爆問題ノ根本的對策ヲ講ズルコト緊要ナリ

(ニ) 交通破壊ハ所要方面ニ所要兵力ヲ連續派遣シ之ヲ中斷セザルヲ理想トスルモ兵力ノ現状ハ其ノ要求ニ副ヒ難キヲ以テ或期間之ガ中斷スルハ已ムヲ得ザルモ此ノ場合ニ於テモ成ル可ク一、二隻ヲ分派シ敵ノ交通ニ脅威ヲ繼續セシムル如ク考慮スルヲ可ト認ム

(4) 敵國沿岸ニ於ケル交通破壊ハ潜水艦ノ概略行動範圍ヲ指示シ成ルベク敵要地附近或ハ沿岸航路ノ要點等ニ潜水艦ヲ分散配備スルヲ適當トスルモ洋上ニ於ケル交通破壊ハ捕捉公算大ニシムル爲豫想敵航路上ニ搜索列或ハ散開線ヲ構成シ潜水艦ヲシテ統制アル行動ヲトラシムルヲ有利ナリト認ム

何レノ場合ニ於テモ潜水艦敵ヲ攻撃シ或ハ敵ニ発見セラレタル場合ハ當分敵艦ハ其ノ地點ヲ避航スベク敵ノ制壓攻撃モ豫期セラルベキヲ以テ潜水艦ハ一地ニ固着スルコトナク廣ク異動性ヲ發揮シ變幻敵ヲシテ應接ニ遑ナカラシムルヲ要ス

(5) 低速輸送船團ニ對シテハ潜水艦ハ一艦ヲ以テ満足スルコトナク情況之ヲ許セバ執拗ニ之ヲ追跡シ攻撃ヲ反覆スルヲ可ナリト認ム

一、形勢

第二 MI作戦ニ於ケル先遣部隊ノ作戦

(1) 一般情勢

(1) 珊瑚海々戦ニ敗殘セル敵ハ「シドニー」方面ニ逃避セルモノノ如ク其ノ後「ソロモン」東方ニ増勢兵力ヲシキ空母ヲ差幹トスル機動部隊ヲ發見セル外敵情ヲ得ス

(2) 米側放送ニ依レバ敵ハ濠洲方面ニ對スル我が攻撃ヲ警戒シアルコトヲ屢々報ジアリ

次ニ來ルベキハ濠洲又ハ「ミッドウェイ」ナリト數次ニ亘リ放送シアリ

(2) 我方ノ狀況

(1) 我が軍ハ六月上旬「ミッドウェイ」攻略ハMI作戦一及「アリュエーシヤン」要地攻略破壊ハAL作戦一ヲ實施シ米ノ東亞及濠洲ニ對ス

ル作戦據點及作戦線ヲ覆滅セントシ參加各部隊ハ着々準備ヲ進メ
來レリ

先遣部隊ハ四月十日附ヲ以テ及
力ハ3Ssハイ172イ11候ニシテ就中13sgヲ加ヘMI作戦ニ參加シ得ル兵
ハ二十五日一クエジエリン發K作戦所定配備ニ就ク如ク指令セ
イ122

二、計 畫

機密先遣部隊命令作第八號同第九號同第一〇號第六艦隊機密第二號
ノ四二ハエ作戦ニ關シ協定

ハ別紙添ノ通

三、經 通

(イ) K作戦協力

五月三十一日實施ノ豫定ヲ以テ豫メ13sgヲ「フレンチブリゲート」
ヨール」ハ補給、イ171 17-0'N 174-20'W
ハ無線誘導、天候通報、イ174 布哇西
23

方一五〇溼附近、
 一オアフ島ノ南西一〇〇溼附近ハ参加飛行
 艇不時着ノ場合ノ人員收容、氣象通報ニ配備シ所定任務ニ任ゼ

シム

然ルニ三十日^{イ123}ノ偵察ニ依レバ敵ハ「フレンチフリゲートシヨール」ヲ飛行艇補給差地トシテ使用シアルモノノ如ク連日警戒艦ヲ以テ警戒シアリ到底我が方ニ於テ之ヲ使用スルノ見込立タザルヲ以テK作戦ハ之ヲ取止ムルノ已ムナキニ到レリ

(H) MI 作戦

「クエジエリン」ヲ出撃セル潜水艦ハK作戦参加潜水艦ハ同作戦

取止後

配 13sg	3SSB	取止後
備	5SSB	甲散開線
セ	(SX4)	ヨリ
リ	(SX7)	ニ
	「フレンチフリゲートシヨール」	「ライサン」島ニ
	$\frac{22^{\circ}0'N}{167^{\circ}10'W}$	$\frac{23^{\circ}0'N}{168^{\circ}40'W}$
	$\frac{26^{\circ}0'N}{165^{\circ}30'W}$	$\frac{17^{\circ}10'N}{168^{\circ}30'W}$

然ルニ六月五日午前兩軍會戰シ敵機動部隊一ミツドウエイ島北
 方ニ伏在スルノ情況判明シ同日午後命ニ依リ3S8B
 5S8Bヲ丙散開線
 $\frac{22^{\circ}30'N}{163^{\circ}40'W}$ ヨリ $\frac{21^{\circ}0'N}{163^{\circ}40'W}$ ニ $\frac{25^{\circ}40'N}{163^{\circ}30'W}$ ヨリ $\frac{25^{\circ}20'N}{163^{\circ}20'W}$ ニ他ノ
 ルノ北方約一〇〇哩(A散開線) $\frac{25^{\circ}40'N}{163^{\circ}30'W}$ ヨリ $\frac{25^{\circ}20'N}{163^{\circ}20'W}$ ニ他ノ
 一艦ヲ「ライサン」島ノ北方約六〇哩ニ移動ヲ令ス
 五日早朝來ノ戰況ニ依リ「ミツドウエイ」攻略ヲ一日延期セラレ
 同日午後先遣部隊ハ速ニ「ミツドウエイ」方面ノ敵ヲ捕捉攻撃ス
 ベキ命ニ依リ潜水艦ノ大半散開線ニ就キタル六日午後3S8B
 5S8Bヲ西方
 ニ進撃セシムルト共ニ列島線南方ニ備フル爲138g
 「ゲートシヨール」ノ西方約二〇〇哩ハB散開線一
 $\frac{22^{\circ}20'N}{170^{\circ}5'W}$ ヨリ $\frac{23^{\circ}40'N}{170^{\circ}8'W}$ ヨリ
 「」ニ移動ヲ令ス
 七日敵空母我が損傷艦ヲ追撃攻撃セル情況ニ對シ先遣部隊ハ急速
 西方ニ掃蕩シ「ミツドウエイ」西方ノ敵ヲ攻撃スベキ旨ノ命アリ
 各隊極力西方ニ進撃ハ晝間ハ潛航進撃セシメ
 25 138g

S 八十一日午後乃至十二日夜々々 R₂
 一ヨリ
 $\frac{27-20'W}{190-0'E}$
 一、 $\frac{26-20'}{100-0'}$
 一、 $\frac{25-40'}{190-0'}$
 一ヨリ
 $\frac{24-40'}{190-0'}$
 一ヨリ
 $\frac{23-20'}{190-0'}$
 一着待敵牽制部

敵ノ行動ニ策應シテ敵捕捉ニ努ム
 十三日敵機動部隊ノ大部「ミッドウエイ」東方附近ニ行動スルモ
 ノト認メラルル情報ニ依リ 3SSB 5SSB
 ヲ東方ニ掃航西經百七十三度線迄
 索敵セシメタルモ得ル處ナシ

各隊行動力ノ關係上 158
 一ハ十三日爾餘ノ艦ハ十五日配備ヲ撤シ基地
 ニ歸投セシム

(イ) 168
 一ハ此ノ間「キユーア」島及「ミッドウエイ」島ノ事前偵察報告
 ヲ行ヒタル後「ミッドウエイ」附近ニアリテ天候通報ニ任ゼシム
 其ノ後五日夜命ニ依リ「ミッドウエイ」飛行基地ヲ砲撃發砲後三
 分ニシテ照射反響ヲ受ケ速退潜航、發射彈數六、全彈命中ヲ確認
 ス

爾後「ミッドウエイ」附近ニ於テ敵情監視ニ任ジアリタル處命ニ